

～ 雨の季節に咲く花 育ついのち
サカキ・クチナシ・ハギの花・コゲラ・キビタキ・シジュウカラ ～

相生山の四季を歩く会 2017.6.11

参考資料:山溪ハンディ図鑑「樹に咲く花」、ヤマケイ「ケツグ」付「野鳥」、
文一総合出版「日本の鳥550」、とよた森林学校講座資料など

1. 繁る葉 増える昆虫 野鳥の子育て
森の生態系まるごと 感じとろう
2. 先月とほぼ同じコース 樹木の変化を観察します
3. 地味で可愛い 樹の花を探そう
ムラサキシキブ イヌツゲ ウメモドキ イソノキ
4. 育つ木の実(果実) 見つけよう
アラカシ サワフタギ ウスノキ ズミ コナラ



コゲラ(小啄木鳥)
キツク目キツク科
留鳥 スズメくらい
鳴き声:ギィーツ、キツキツキツ
♀♂同色 褐色白縞
♂後頭両脇に小赤斑
平地～山地の林、公園
餌:昆虫=幹・枝を上る



サカキ(榊)
サカキ科サカキ属
常緑高木
冬芽:鉤型に曲がる
葉:全縁無毛
果実:液果、晩秋黒紫熟

クチナシ(梔子,口無し)
アカネ科クチナシ属
常緑低木 対生,3輪生
葉:全縁無毛
托葉:合着筒状
萼:5~7稜,裂
果実:裂開しない,先端に萼片残る,肉質液果
用途:黄色染料→食品の着色,薬用,香料



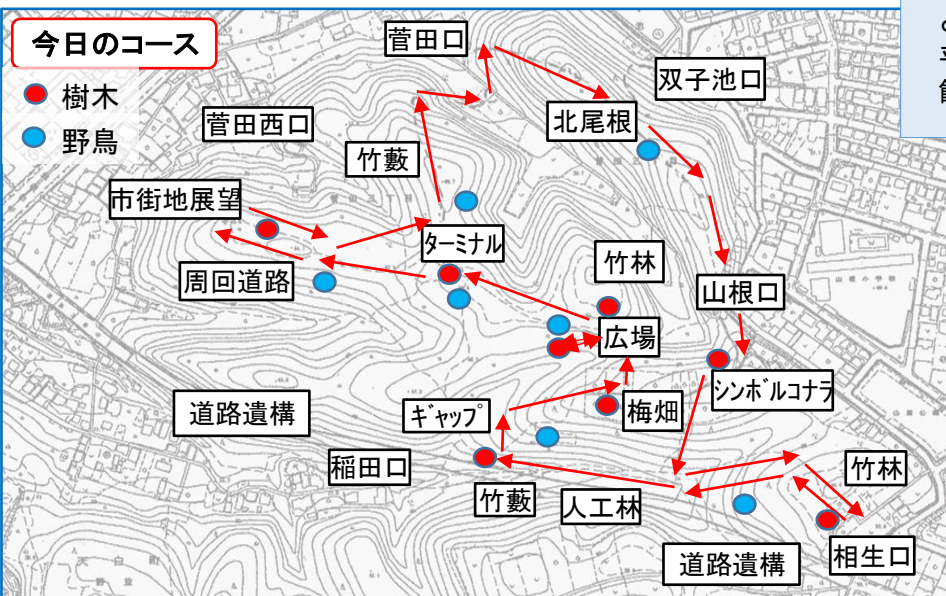
キビタキ(黄鶇)
スズメ目ヒタキ科 夏鳥
スズメより小さい
囀り:ピッコロ、ピョイチー、
ホッリーなど
地鳴き:ピッピッ、ティリリリ
・・・など 鳴き真似
♂=眉斑:黄、長い 喉:オレンジ 下面:黄
背:黒+白斑 ♀=上:オリーブ 下:汚白
平地～山地おもに落葉広葉樹林
餌:昆虫=フライングキャッチ



ヤマハギ(山萩) マメ科ハギ属
落葉低木 3出複葉
葉:先端丸、表:中央部わずかに毛、裏:伏毛
花序:葉より長い 花:紅紫色
比較:マルバハギ、ツクシハギ
秋の七草の筆頭 芽の花
相生山では6~7月(8月に一旦休んで)9月開花



シジュウカラ(四十雀)
スズメ目シジュウカラ科
留鳥 スズメくらい
囀り:ツツツツツツツツ
地鳴き:ツーツー、ツツツ、ツーピー、
ジュクジュクジュクなど
♀♂同色 頭:黒 頬:白 上背:黄緑 背:青灰
♂=喉~下面:黒帯太い
平地～山地の林、市街地の公園、庭
餌:昆虫、種子



エナガ(柄長)
スズメ目エナガ科 留鳥
スズメより小さい 丸み
囀り:細くチーチーチーツリリジュリリ
地鳴き:ジュリリ、チュリリ
♀♂同色 頭上:白 眉斑:黒 嘴:短小
尾:細長、黒 背両側、肩:赤紫 下面:白
平地～山地の林 餌:昆虫、木の実
低空飛翔 ヘルパー子育て



- 2面:樹の花観察一覧表
- 3面:食物連鎖の模式図
ヒメボタル観察資料
- 4面:名古屋市への提案書
6月6日提出

今回は 7月9日(日) 9:30
～森の100年後を想いながら
シイとカシを探そう～
恒例「夏休み前の〇〇〇」

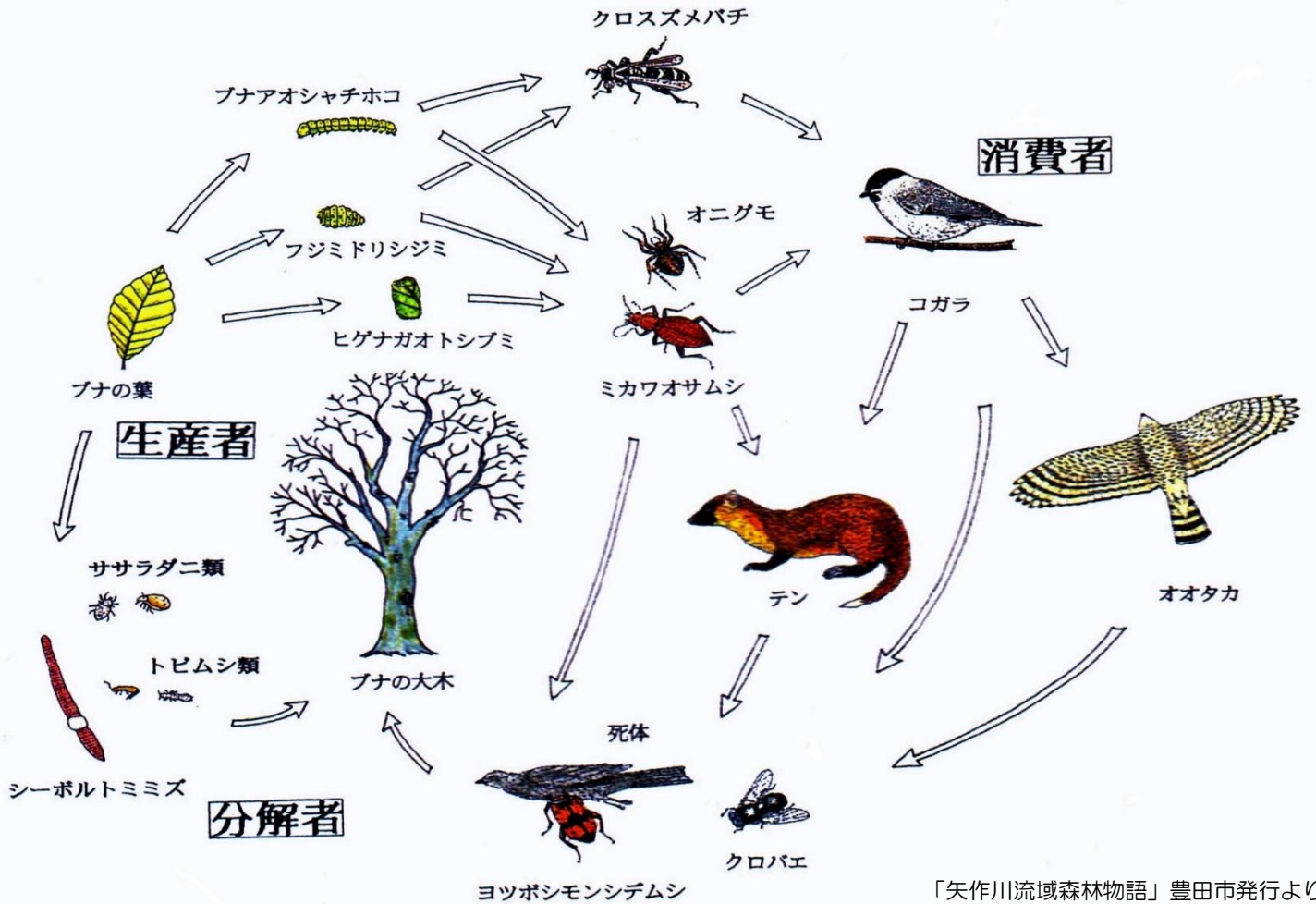
相生山緑地の
最新情報は こちら



連絡先(古川)
tel/fax : 052-821-6463
ケイタイ : 080-5124-6463
e-mail :
viva_forest@yahoo.co.jp
ホームページ:ラブリーアース

樹の花観察記録 2017年						5月	6月の記録
No	標準和名	漢字表記	科	属	メモ (別名・色・匂い・用途など)	区分	
1	アオハダ	青肌	モチノキ	モチノキ	♀♂異株、短枝 葉脈:レース模様	花	
2	アカメガシワ	赤芽柏	トウダイクサ	アカメガシワ	♀♂異株 パイオニア-プランツ 花弁ナシ 薪炭材,ヒラタケ楳木	—	蕾
3	アラカシ	粗榧	ブナ	コナラ	常緑、堅果 シイ・カシ林の構成種	実	
4	イソノキ	磯の木	クロモトキ	イソノキ	コクサギ型葉序	—	開花
5	イヌザンショウ	犬山椒	ミカン	サンショウ	♀♂異株 棘が互生 比較:サンショウ	—	蕾
6	イヌツゲ	犬柘植	モチノキ	モチノキ	♀♂異株 比較:ツゲ(ツゲ科) 樹皮から鳥糞	—	開花
7	イボタノキ	水蠟樹	モクセイ	イボタノキ	半常緑、対生 イボタロウムシから蠟	蕾	
8	ウスノキ	臼の木	ツツジ	スノキ	葉腋に下向きの花	実	
9	ウメドモキ	梅擬	モチノキ	モチノキ	♀♂異株 葉が梅に似る 葉表面に短毛→独特の触感	—	開花
10	エゴノキ	—	エゴノキ	エゴノキ	snow bell チシャノキ,ロウギ、葉脈:透ける、果実:含エゴサポニン,ヤマカウの好物	花	
11	エドヒガン	江戸彼岸	バラ	サクラ	毛深い 葉:濃緑光沢	実	
12	カナメモチ	要麩	バラ	カナメモチ	常緑 アカメモチ、果実:12月熟	花	
13	ガマズミ	莢蒾	レンブクソウ	ガマズミ	対生 比較:コバノガマズミ、葉裏:腺毛	花	
14	コナラ	小櫨	ブナ	コナラ	堅果 相生山(二次林)の代表樹種	実	
15	コバノガマズミ	小葉莢蒾	レンブクソウ	ガマズミ	対生 葉柄:短、托葉、両面に星状毛	実	
16	サワフタギ	沢蓋木	ハイノキ	ハイノキ	落葉 ニシゴリ(錦織木)、媒染	花	
17	スイカズラ	吸い蔓	スイカズラ	スイカズラ	常緑、対生 金銀花,忍冬、薬用酒	花	
18	ズミ	酢実	バラ	リンゴ	短枝、裂葉アリ 小型、リンゴの台木、染料	実	
19	ソヨゴ	冬青	モチノキ	モチノキ	♀♂異株 葉:全縁波打つ、サカキの代用、染料	花	
20	タカノツメ	鷹の爪	ウコギ	タカノツメ	♀♂異株 イモノキ、花:打ち上げ花火型	花	
21	ツクバネウツギ	衝羽根空木	スイカズラ	ツクバネウツギ	対生、萼残る 萼片5	花	
22	ツルウメドモキ	蔓梅擬	ニシキギ	ツルウメドモキ	♀♂異株、無毛 葉裏の毛:イヌツルウメドモキ,オオツルウメドモキ,オニツルウメドモキ	花	
23	テイカカズラ	定家蔓	キョウチクトウ	テイカカズラ	常緑、対生 マサキカズラ、葉:林床=小型,斑・鋸歯,上方枝=全縁、種子に冠毛	花	
24	ナツハゼ	夏櫨	ツツジ	スノキ	葉:粗い毛 花序に下向きの花	花	
25	ネジキ	捻木	ツツジ	ネジキ	花穂 有毒	花	
26	ネズミモチ	鼠麴	モクセイ	イボタノキ	常緑、対生 比較:トウネズミモチ	蕾	
27	ミヤマガマズミ	深山莢蒾	レンブクソウ	ガマズミ	対生 葉:濃緑,無毛,葉先が尖る	実	
28	ムクノキ	棕の木	アサ	ムクノキ	葉:粗い毛 比較:エノキ	—	果実
29	ムラサキシキブ	紫式部	シソ	ムラサキシキブ	対生 比較:ヤブムラサキ,コムラサキ	蕾	
30	モチツツジ	麴躑躅	ツツジ	ツツジ	半常緑、蒴果 腺毛	花	
31	ヤマウルシ	山漆	ウルシ	ウルシ	♀♂異株 かぶれ注意! 樹皮:灰白、小葉:楕円,幼木鋸歯、	花	
32	ヤマコウバンシ	山香ばし	クスノキ	クロモジ	♀株のみ 葉:昔の非常食	実	
33	ヤマザクラ	山桜	バラ	サクラ	各部無毛 葉裏:帯白	実	
34	ヤマハゼ	山櫨	ウルシ	ウルシ	♀♂異株 かぶれ注意! 毛深い、樹皮:赤褐、小葉:長楕円,裏:緑白	花	

生態系 食物連鎖の模式図 【面の木峠】



「矢作川流域森林物語」 豊田市発行より

ヒメボタル☆ちよつとうるさい注意事項

相生山の四季を歩く会 2017.5.26

1	すべります、つまずきます 「悪路」に注意 杖(ストック・雨傘)お勧め	・むき出しの道は丸いごろごろ石とザラザラ砂、 ・数百万年の昔、この辺り一帯(=名古屋東部丘陵)は水底や水辺だったそうです。[東海湖、古木曾川]説	腐葉土、水を透す層、透さない地層。 ヒメボタル幼虫の餌になる陸貝などの小さな動物が生息する条件。
2	路の中心を歩いてください	・もともとはヒメボタルの生息域です。 人間は後からそこへ入ってきて、住んだり、耕したり 「観察・観賞・見物・撮影」しようとしています。	ヒメボタルの♀は後ろ羽根が退化して飛ぶことができないそうです。 踏んでしまうことのないように。
3	灯りは禁止(その1) 森の中では無灯が原則 着衣に白っぽい目印を	・ヒメボタルの発光は、交尾相手を探す手段 ・成虫は水だけを摂り、1週間で死滅	人工の光は、自然のいのちへの妨害にもなりかねない。 「蛍の恋路を邪魔しないで」
4	撮影者に要注意	場所によっては「自己中な」カメラマンもいたりします。	(とりあえずは)無視してください。 機材などにぶつかって転倒しないように。
5	出会えればラッキー!!	・時期のピークはいつか、誰にもわかりません。 ・深夜になれば出現数は多くなるようです。	花暦、終わりの「クリ」は匂い始めてます。 異常気象、経済活動など人的要因増加
6	灯りは禁止(その2)	夜の森歩き。いつもと違う体験を!	ワクワクしたり、どっきりしたり...